

デジタル技術とシミュレーション技術で 建築・ものづくりを変える

自動車・製造業

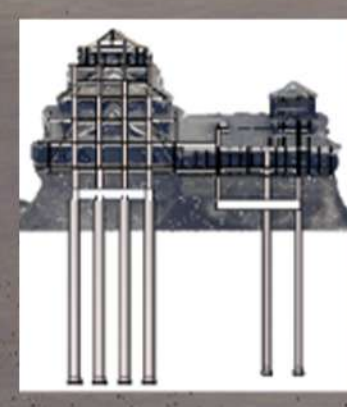
プラント・建築

測量・土木

デジタル技術とシミュレーション技術で、
既存構築物の維持管理現場・建設現場では施工計画・管理を一新させ、
施工者・管理者の働き方を変える。
生産現場では、設備等の配置検討を一新させ、開発スピードと生産性を向上させる。
これにより賢慮ある未来社会を構築する。



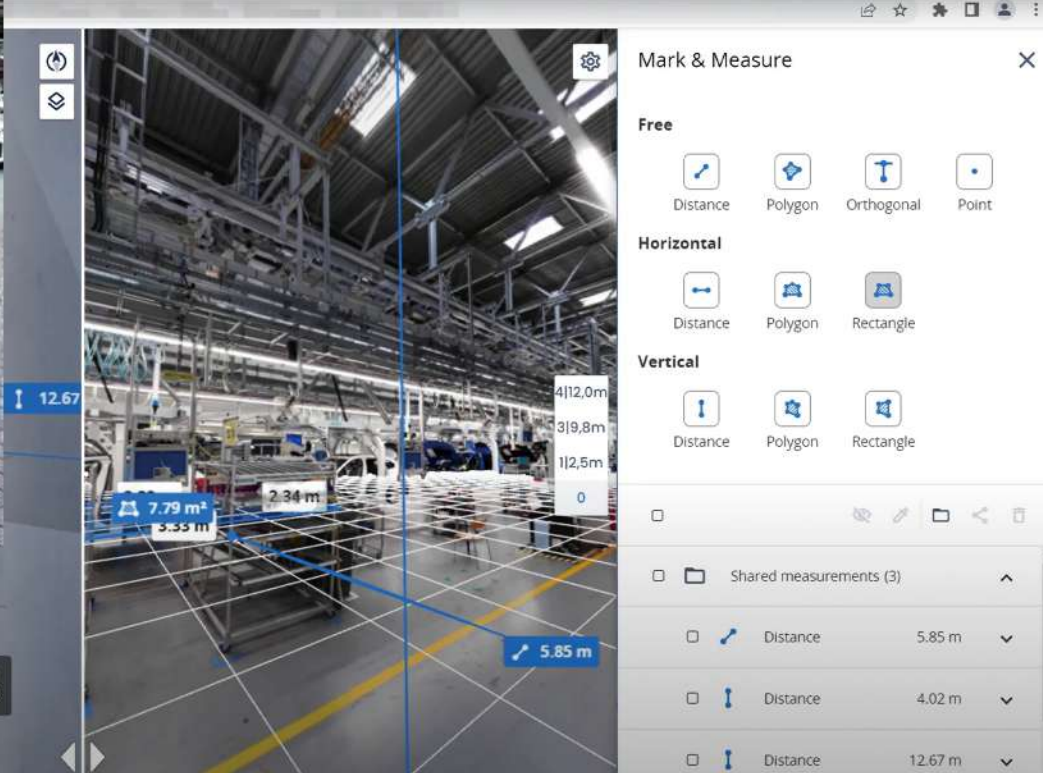
デジタルコンピュータ導入
(1961年)



熊本城天守閣復元(1960年)



熊本城天守閣復旧(2021年3月)



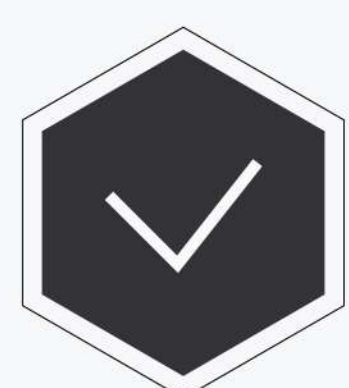
自動車・製造業：国内外の工場をデジタル化、遠隔地からレイアウト等検討



プラント・建築：既設の改修設計で点群等の3次元データ利用が拡大



測量・土木：業務効率化のニーズが高く、計測器販売が拡大

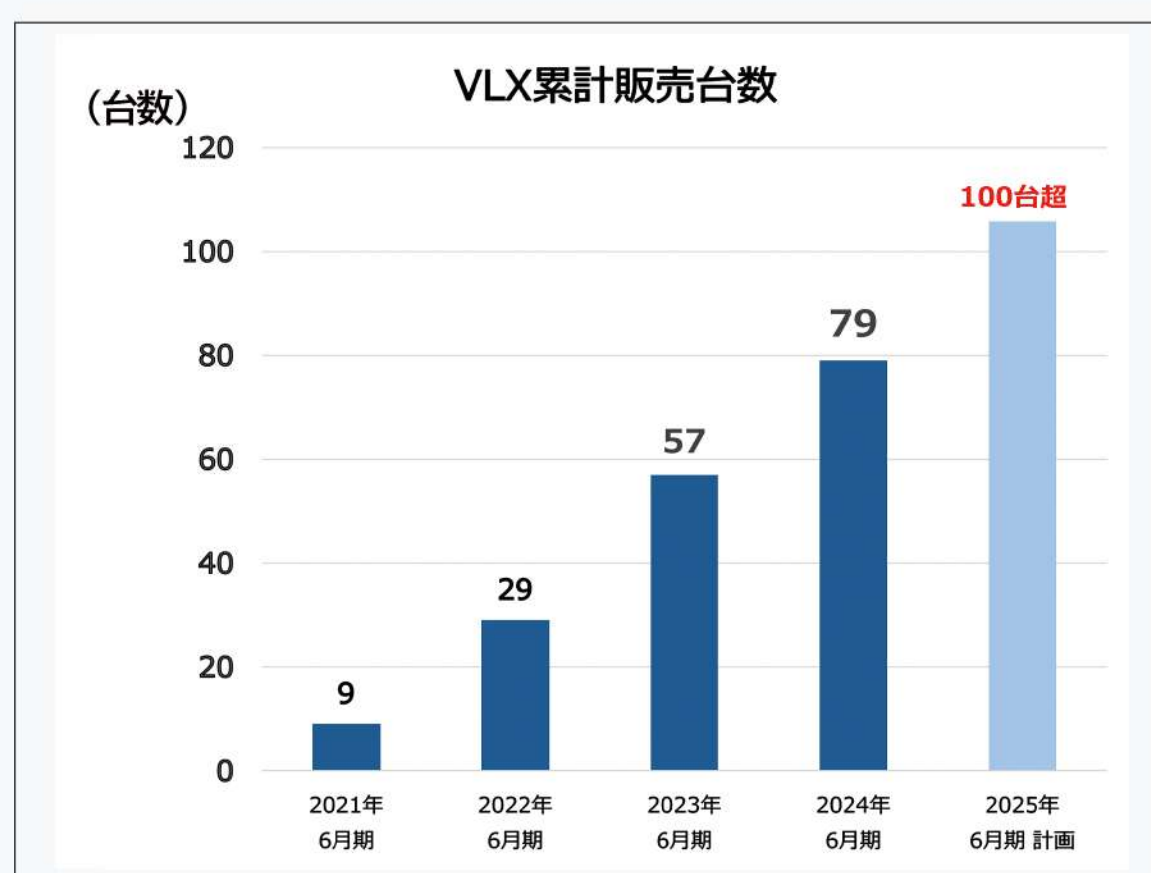


計測器・計測サービスによる 現場のデジタル化

V LXが業界に浸透
利便性を向上した新製品MLXリリース



【推進Action】
・MLXによる市場開拓
(住宅、建設現場での利用)
・国土地理院 測量マニュアルへの準則、
国交省 NETIS登録
・パートナーと連携して、
・計測器販売・計測サービス展開を加速

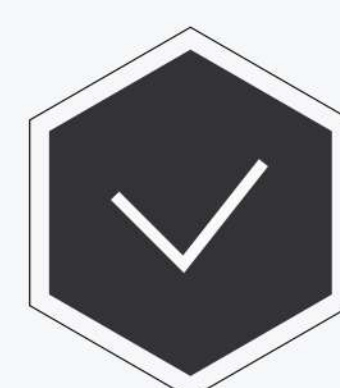
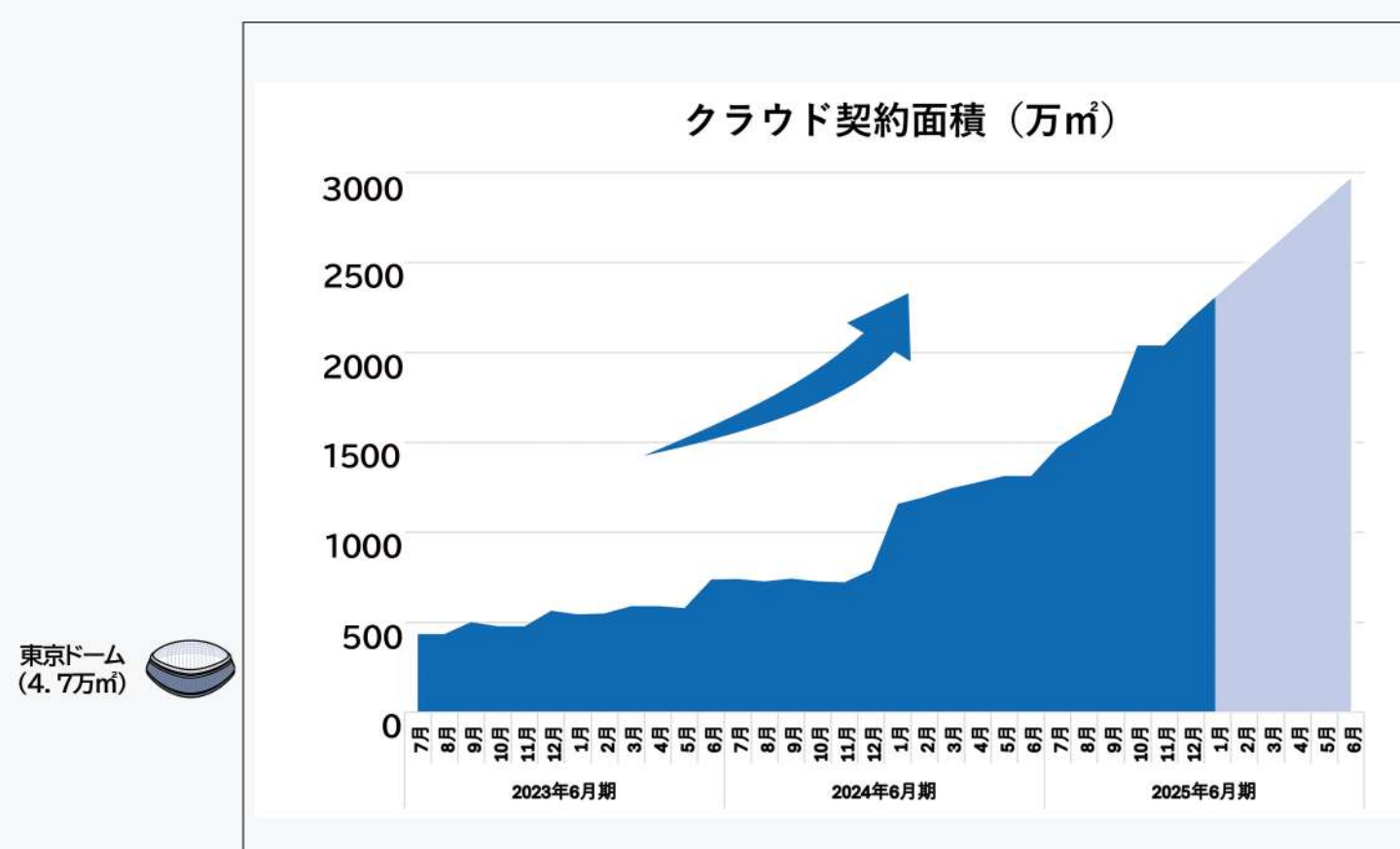


クラウドによる グローバル展開

自動車関連の顧客がグローバルで利用拡大
成功モデルを水平展開し、新規顧客が急速にクラウド利用を拡大

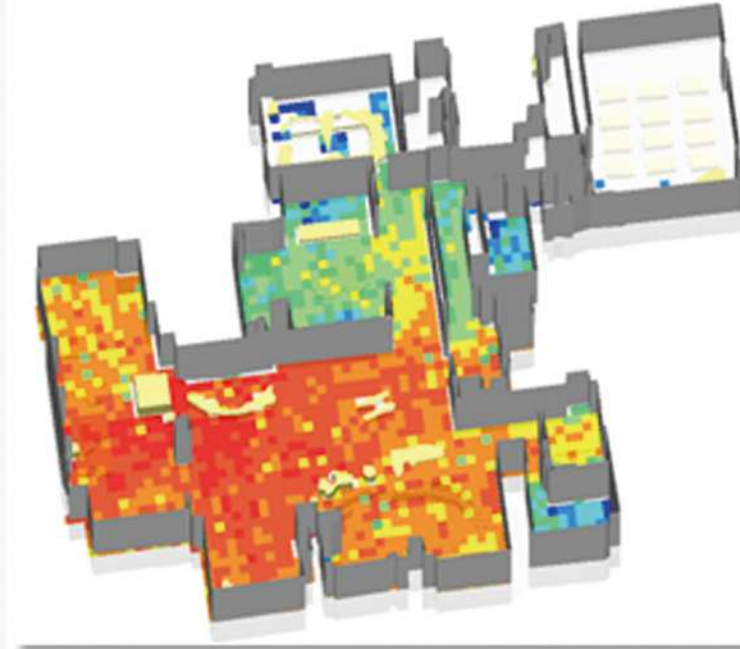


【推進Action】
・体制強化・育成により
活動の量・質を向上
・カスタマーサクセスに向けた
サービス品質向上
・ユーザー会等の交流の場を設定し、
ベストプラクティスの共有を推進



ECによる 利便性向上・高度な課題解決

EC提供とクラウド拡大の好循環
開発技術は自社PSとして水平展開



【推進Action】
・顧客ニーズをヒアリング
(顧客との意見交換会、デモ利用促進)
・共通ニーズはNavVis社が製品VUP
KKEは個別かつ高度なニーズ対応に注力
・部門間連携により、KKE顧客基盤へ展開
テーマのシナジーを通じた付加価値UP



ハンディ型3Dレーザースキャナ
NavVis MLX



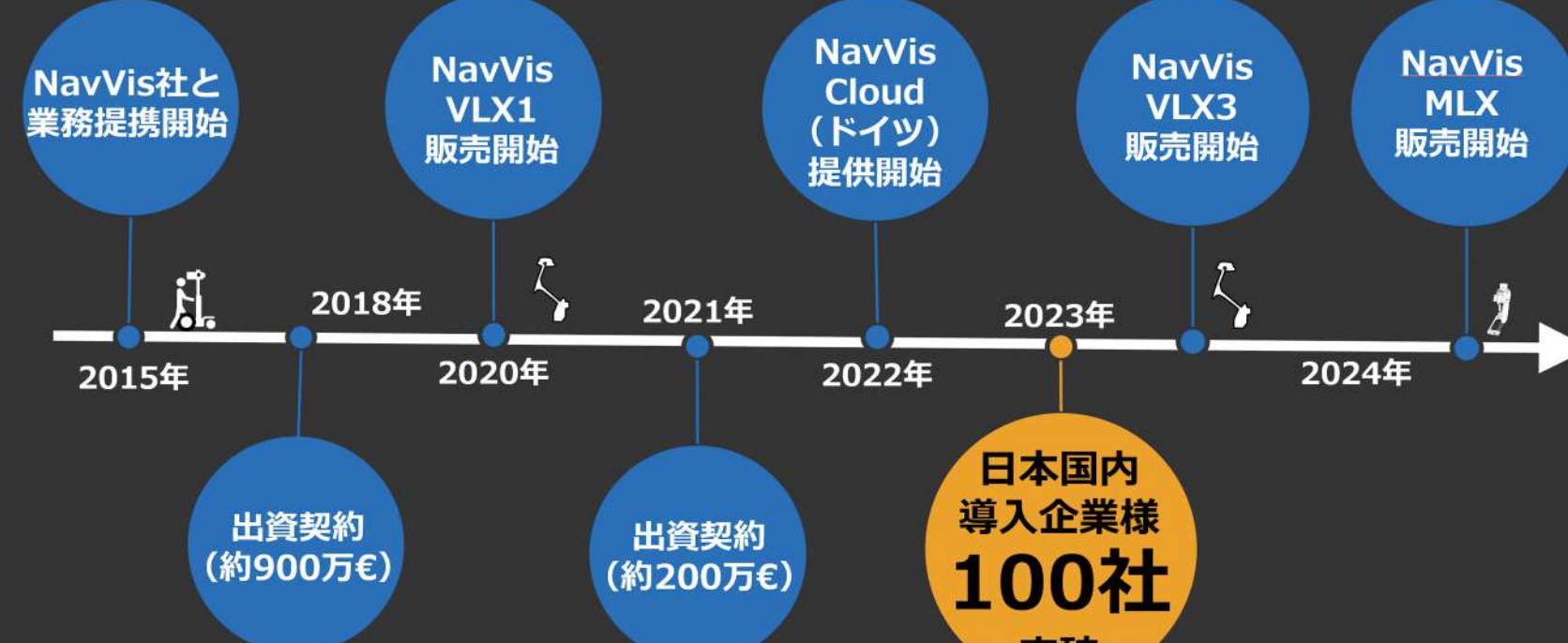
高いデータ品質と操作性の両立
建設・製造現場の計測業務を強力にサポート

2024/10/11 から注文を受付開始

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.



NavVis



日本国内
導入企業様
100社
突破

KKE NavVis Summit Japan 2024 開催!!!

2024/10/11(金)

コングレススクエア日本橋



--開発元NavVis社からの新製品紹介
--KKEによる新製品の検証結果
--ユーザー様講演
トヨタ自動車様・住友重機械工業様
フジタ様・東京電力HD様
--基調講演
(京都大学大学院 工学研究科 田路貴浩教授)
--懇親会